

4月号

キヤリッジ新聞

舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

スタッフジャンパー
作りました



なるたえプレート

2月23日、旧成妙保育園にて『なるたえプレート』を開催。



カフェコーナー・防災食作りと、依頼があったフォトブース、ミマメンファーマーズの野菜販売などがあった。突然の『みきゃん』の登場で、子ども達の笑顔があふれた。防災食作りでは、講師に木藤容子さんを招き



【湯せんでできるサバの缶詰ご飯・蒸しパン・野菜ジュースご飯・しぐれ】を作った。保育コーナーを多くの子ども連れの方の利用があり、ゆつくりと調理に参加してもらえ、出来上がったご飯を子どもと美味しく一緒に食べていたのが印象的だった。

足湯コーナー（宇和島NPO団体If）では、お母さんたちの普段の疲れを癒してもらえた。当センターのカフェコーナーでは、保育コーナーに子どもを預かってもらい「久しぶりに夫婦でお茶しています。」と幸せそうな笑顔が。私たちも、心身ともに癒された。

バスツアー 梅まつり

吉田町から20名でバスツアー♪津島町南楽園「梅まつり」へ。梅の花も見頃を迎え、南楽園の半分以上の梅をゆっくり歩いた。

『孫にも見せてやるんよ』とスマホでパシャリ♪

お昼は津島町浦知にて廃校になった浦知小学校を活用している「あすも」さんへ。私たちが食事をしたのは、大きな窓から沢山の光が入る海の見える部屋だった。以前は生徒たちのランチルームだったそう。いづれ吉田町の小学校も廃校になることから、代表の山下由美さんから廃校の活用についての話をしてもらった。吉田町の小学校も地域に愛される素敵な場所になりますように。



もてころ食堂 防災ボトル

雨の中開催された「もてころ食堂」今回は、大浦自治会館の中で。来場者が少ないのではと心配していたが多くの参加があった。

当センターは「防災ボトル作り」と「カフェコーナー」を実施。

防災ボトルの中身は、携帯トイレ・羊羹・ライト・防災笛・ブランケット・ラムネなど100円均一で揃うものや家族の写真、普段飲んでいる薬・小銭などを入れておくことよいと話した。防災ボトルは、子どもから年配の方まで準備も持ち運びも簡単なので1人に1本あるといいと思う。また、カフェコーナーには民生委員さんも来てくれ、地域の方のお困り事など傾聴コーナーができた。



パラコードに興味をもった方へ編み方講習



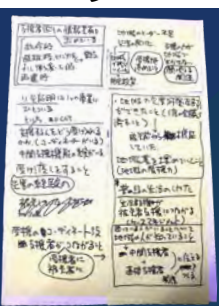
勉強会 災害ケース マネジメント

平時における連携体制は災害時に生きる！被災者支援の体制も、全国一律の形ではない。被災者支援の体制が、発災時において機能するためには、平時からの関係構築が重要である。

勉強会 牛鬼会議 ワークショップ

毎月第3金曜日開催されている牛鬼会議。

今回は愛媛大学の尾崎さんが、宇和島市地域調査研究事業の一環で吉田町の被災者に対して行った調査研究の結果を踏まえながら、支援者側の課題を話し合った。



大切な人に想いを伝えていますか？

100万人の 線香花火ナイト



平成23年3月11日

東日本大震災から12年。

線香花火ナイトは、東日本大震災のあった

2011年から岩手県を中心に始まった。

全国のみんなで線香花火を灯し、その優しい

灯りを繋いで、お星様になった人たちにも届

けようという思いで活動している。

当センターも全国各地の様子をスクリーン

に投影し、町内の方が集まり合図とともに黙

祷をささげ、それぞれの想いを胸に線香花火

を灯した。開催時間は、星の見える時間。会

場は、あなたがいるその場所です。

「大切な人に、

想いを伝えられましたか？」

※線香花火ナイトは毎年3月11日・7月7日・8月11日に開催しています



重層的支援活動

吉田町の単身高齢者世帯は1800世帯ある。長引くコロナの影響もあり、望まない孤独・孤立が表面化している。宇和島市では、孤独・孤立を防ぐための居場所づくりや食支援を兼ねた訪問・見守りを実施している。訪問すると喜んでもらえ、子どもさんのこと、お孫さんのことなど沢山話してくれ時間がたつのが早い。



River Cleaning



※流域治水：河川清掃はキレイにするだけではなく、水が流れやすくなり減災にも繋がる。



令和5年3月5日(日) お天気も良く、少し汗ばむくらいの中開催された立間川清掃。地元の中高生や地域の方など32名の参加があった。最初に河川港湾課の方から『流域治水』についての説明があり、水害経験者の私たちに川清掃の必要性がよくわかった。たくさんさんの参加があったので、黒門橋と国安川に分かれて活動することができ、草引きや落ち葉拾い、ごみ拾いなど約2時間行った。川清掃を始めて、ごみのポイ捨てが減ったように感じる。今後もこの活動を継続する必要があると感じた。

ピュアマインド

吉田高校奉仕活動



令和5年3月3日(金) 吉田高校からボランティア募集の依頼があり「ピュアマインド奉仕活動」に参加。吉田高校ではSDGsの一環として、国女川の清掃を定期的に行っている。生徒・ボランティア・地域の方・吉田多夢の会さんなど約100名の参加があり、とても活気のある活動だった。ゴミが無くなり、災害時土砂で埋まっていた溝と遊歩道の石畳もお目見え。今後も、非常災害時の避難経路の確保や遊歩道の整備に力を入れたいと話していた。

河川清掃



平成30年7月豪雨災害の碑



令和5年3月19日 「豪雨災害の碑」が完成。遺族や関係者約40人が出席し除幕式が開かれた。参加者は献花を行い犠牲者を追悼。石碑の裏側には豪雨災害の被害状況や関連死を含めた13人の命が失われたことが記されている。また、災害碑の台座には、豪雨発災時の広場の浸水位(約0.5メートル)が示されている。これからも亡くなられた方々への鎮魂と災害を風化させないよう伝承していきたい。

いざというとき
落ち着いて行動するために！

先日、郵便受けに「総合防災マップ」が入っていました。皆さん目を通してみましたか？



自宅や日頃訪れる場所の災害リスクや近くの避難場所、避難経路など実際に歩いてどれくらいの間がかかるか、避難の際に障害になるようなものがないか確認しておきましょう。

イベントお知らせ
公式LINE

特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター
〒799-3703 愛媛県宇和島市吉田町東小路甲71-1
0895-49-3563
info@uwajima-npo-center.jp
賛助会員募集中